

ボアホールカメラ (Q スコープ)



概要

傾斜計の測定においては、専用のケーシングパイプが使用されます。そのパイプの曲り具合やパイプ間の接続状態によっては、傾斜計プローブの脱輪あるいはデータのバラツキなど、測定に大きな影響を及ぼすことがあります。

「Q スコープ」は、傾斜計ケーシングパイプの曲り状況やパイプの接続部分を簡単にチェックできる安価なボアホールカメラです。

また、車輪の無い「ボアホールスコープ」もあります。本装置を使用することにより、ケーシング内部を確認できますので、信頼性の高い測定を行うことができます。

特長

<Q スコープ>

- ◆ ケーシングパイプの内部状況やその接合部を詳細にチェックできます。
- ◆ 傾斜計ケーブルが使用できますので、大変便利です。(100m まで)
- ◆ 照明には赤色発光ダイオードを使用していますので長寿命、かつ極めて低消費です。
- ◆ ビデオ入力付の一般の TV モニタに接続できます。
- ◆ 小型、軽量、取扱いもいたって簡単です。

<ボアホールスコープ>

- ◆ 一般のボーリング孔で使用できます。
- ◆ 小孔径の孔内状況を詳細にチェックできます。その他、Q スコープと同様の特徴を備えています。